

事務事業評価(事前評価)シート【令和2年度】

主管課(担当名)	都市整備課(都市公園担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	既設公園整備に伴う会計年度任用職員	事業番号	-

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-7	公園・緑地の環境整備の推進
	施策目標	花と緑で潤いと安らぎのあるまち	

2 事務事業の目的

目的	老朽化した遊具などの点検や補修により、子供から高齢者まで幅広い市民の利用を目指し、都市公園や緑地の環境整備を推進する。
成果	日常的な維持修繕により、公園施設の安全性確保、機能保全を図り、安心して利用できる憩いの場を提供する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	H30							
	R1							
	R2							都市公園における公園施設の整備(補修)、公園施設の突発的修繕対応(直営)
	R3							都市公園における公園施設の整備(補修)、公園施設の突発的修繕対応(直営)
	R4							都市公園における公園施設の整備(補修)、公園施設の突発的修繕対応(直営)
事業費と内訳	(単位:千円)	H30	R1	R2	R3	R4	総事業費	
	事業費			2,994	2,994	2,994	8,982	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			2,994			2,994
		一般財源				2,994	2,994	5,988
	人員(人工)							
職員費(人員×7,673千円)								
総事業費			2,994	2,994	2,994	8,982		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	安全確保・機能保全が必要となる公園施設数	16力所	16力所	16力所

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	公園に安心して訪れることができる環境整備を行うことにより、憩いの場として利用する市民の増加などが期待される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 安全で安心して利用できる公園施設を整備することへの市民ニーズは高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 遊具などの公園施設の安全性確保や機能保全を行う目的であり、都市公園法第2条の3に基づき、都市公園の管理は、設置者が責任を負うことになっているため、公園管理者である根室市が行うべきと考える。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 子どもから高齢者まで幅広い市民の利用があることから既存公園施設内の安全性確保・機能保全が必要不可欠である。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 現行施設の延命化を図るために、適切な維持管理に努め、安全を確保するために、計画的な公園施設の補修を推進する。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 都市公園は多くの市民の皆さんが利用する憩いの場であり、事業の公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 都市公園は多くの市民の皆さんが利用する憩いの場であり、事業の有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<input checked="" type="checkbox"/> 【速やかに推進】 公園を訪れる多くの市民が安全・安心に利用できる憩いの場として、適正な維持管理・補修に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 速やかに事業実施を図り、公園施設の安全性確保や機能保全の確保に努めるとともに、市民の皆さんが安心して利用できる憩いの場となるよう環境整備を推進していく。

作成年月 令和2年6月

事務事業評価(事前評価)シート【令和2年度】

主管課(担当名)	都市整備課(都市公園担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	公園長寿命化事業	事業番号	12664

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-7	公園・緑地の環境整備の推進
	施策目標	花と緑で潤いと安らぎのあるまち	

2 事務事業の目的

目的	根室総合運動公園の長寿命化計画策定・公表により、社会資本整備総合交付金事業(安心・安全)を活用し、老朽化した公園施設の更新を行い、子供から高齢者まで幅広い市民の利用を目指し、都市公園や緑地の環境整備の推進を目的とする。
成果	長寿命化計画により施設機能を健全な状態に回復し、公園施設の安全性確保、機能保全を図り、安心して利用できる憩いの場を確保する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	H30							
	R1							
	R2	根室総合運動公園のゴムチップ舗装の更新						
	R3	根室総合運動公園のゴムチップ舗装の更新、テニスコート(B)2面の更新						
	R4	根室総合運動公園のテニスコート(B)2面の更新						
事業費と内訳	(単位:千円)	H30	R1	R2	R3	R4	総事業費	
	事業費			31,648	35,148	30,148	96,944	
	内訳	国庫支出金			15,000	17,500	15,000	47,500
		道支出金						
		地方債			16,600	17,600	15,100	49,300
		その他						
		一般財源			48	48	48	144
	人員(人工)			0.25	0.25	0.25	0.75	
	職員費(人員×7,673千円)			1,918	1,918	1,918	5755	
	総事業費			33,566	37,066	32,066	102,699	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	長寿命化事業による公園施設の更新数(累計)	0カ所	1カ所	1カ所

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	公園に安心して訪れることができる環境整備を行うことにより、市民の皆さんに安心して利用できる憩いの場でのレクリエーションや運動活動などが期待される。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 安全で安心して利用できる公園施設を整備することへの市民ニーズは高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 公園施設の安全性確保や機能回復が目的であり、都市公園法第2条の3に基づき、都市公園の管理は設置者が責任を負うことになっているため、公園管理者である根室市が行うものがある。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 子どもから高齢者まで幅広い市民の利用があることから、既存公園施設内の安全性確保・機能保全が必要不可欠である。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 現行施設の延命化を図るために、適切な維持管理に努め、最低限の安全を確保するために、計画的な公園施設の補修修繕を推進する。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 都市公園は多くの市民の皆さんが利用する憩いの場であり、事業の公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 都市公園は多くの市民の皆さんが利用する憩いの場であり、事業の有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに推進】 速やかに事業推進を図り、長寿命化により市民が安全・安心に憩いの場として利用できるよう、適正な維持・補修に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 速やかに事業実施を図り、公園施設の安全性確保や機能保全の確保に努めるとともに、市民の皆さんが安心して利用できる憩いの場となるよう環境整備を推進していく。

作成年月 令和2年6月